

2020年12月9日

## 「機械学習を用いたCT画像によるCOVID診療戦略アルゴリズムの構築」

### 1. 研究の対象

- ・当センター救急診療科を受診もしくは救急診療科に入院したCOVID-19もしくはCOVID-19が疑われた患者さんで、2019年8月1日以降に当センターで胸部CT検査を受けた方
- ・2010年1月1日以降に当センターで肺炎疑いもしくはスクリーニングの一環で胸部CT検査を受けた方

### 2. 研究目的・方法

「目的」CT画像からCOVID-19感染を予測する機械学習プログラムを構築するため

「方法」COVID-19患者のCT画像を用いて、画像を自動で認識するプログラムを作成する

「研究期間」2020年10月7日～2023年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：特にございません。

情報：CT画像、採血検査結果、微生物検査結果、画像診断科の読影レポート等

### 4. 外部への試料・情報の提供

CT画像を用いたプログラムの作成は、株式会社fcuroと共同で行いますが、使用する画像は電子カルテ情報と紐づいていない、個人情報の特定できないもののみを使用します。

### 5. 研究組織

1. 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科
2. 株式会社fcuro

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

研究責任者：岡田直己

電話 06-6692-1201 内線 7217